

2014年11月28日
東日本旅客鉄道株式会社

「プラットフォーム事故0運動」の実施について

JR東日本では、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットフォーム上での列車との接触や線路への転落について注意喚起するとともに、危険と感じたときは非常停止ボタンを押していただくことを目的に、鉄道24社局合同で、「プラットフォーム事故0運動」を実施します。

1. 実施概要・対象エリア

2014年12月1日(月)から2015年1月10日(土)まで実施します。

鉄道24社局合同で実施します。

(小田急電鉄・京王電鉄・京急電鉄・京成電鉄・相模鉄道・JR東日本・新京成電鉄・西武鉄道・東急電鉄・東京メトロ・東武鉄道・東京都交通局・横浜市交通局・伊豆箱根鉄道・江ノ島電鉄・埼玉高速鉄道・芝山鉄道・多摩都市モノレール・東京臨海高速鉄道・東葉高速鉄道・箱根登山鉄道・北総鉄道・横浜高速鉄道・流鉄)

JR東日本では、首都圏の概ね100km圏内で実施します。

2. 具体的な実施内容

駅でポスターの掲出を行います。【別紙参照】 鉄道24社局で実施

その他、JR東日本では以下の内容を実施します。

車内の扉上に設置されたモニター(トレインチャンネル)で動画を放映します。また、同じ動画を駅設置の異常時案内用ディスプレイ、当社ホームページ「安全に関するお願い」のサイトに掲載します。

AM・FMラジオで啓発CMを放送します。

JR東日本公式Facebookページで紹介します。

ホームでの「ちどり歩き」や「歩きスマホ」は危険です。

あつ!
危ない!!



プラットホーム 事故 〇 運動

線路への転落発見!
すぐボタン!

線路への転落を見つけたら、
すぐに非常用のボタンを
押してください。決して線路には
降りないでください。



鉄道24社局合同キャンペーン

小田急・京王・京急・京成・JR東日本・新京成・西武・相鉄・東急・東京メトロ・東武・東京都交通局・横浜市交通局
伊豆箱根・江ノ電・埼玉高速・芝鉄・多摩都市モノレール・東葉高速・箱根登山・北総・横浜高速・流鉄・りんかい線
協賛：関東鉄道協会 後援：国土交通省



ホームで起こる
人身障害事故のうち

61%[※]が
お酒に酔った
お客さまです。

※平成25年度関東運輸局管内集計データより